

令和2年度

栃西中だより

第2号

R2.6.12 発行

文責：小林勇夫



学校教育目標

- 進んで学ぶ生徒 (自主)
- 最後までがんばる生徒 (根性)
- 人のためにつくす生徒 (奉仕)

スローガン： やる気 笑顔 感謝

令和2年度が始まって間もなく休校になってしまい、3月からの約3ヶ月間、学校生活ができなくなってしまいました。休校期間中の課題集配日や二者面談、学年登校日には、生徒達の明るく元気で、素敵な笑顔を見ることができました。休業の間、家庭にてしっかりとした生活態度で過ごし、課題に取り組んでいた様子が伺え、安心しました。遊びたい気持ちを抑えながら、よく頑張ったのだと分かり、改めて、素晴らしい生徒達だと思っています。

6月1日(月)に学校が再開し、生徒達は、久しぶりに友達と会えて、とても嬉しそうでした。学校とは、生徒にとって、楽しい所であって、無くてはならない空間であり、人と人との交流や葛藤は、社会性を育み、健全な成長のために必要な場所であると改めて感じました。

学校は再開しましたが、新型コロナウイルス感染症は、終息したわけではありません。新型コロナウイルスは未知の部分が多く、長期にわたっての対応が求められています。学校では、今後の社会環境の変化に対応しながら、生徒の命と健康を守ることと、教育の機会を確保することを中心に取り組んでいきます。そして生徒には、目に見えないものと向き合い、困難の先にある希望を見つけ出す力を育成していきたいと考えています。また、感染防止対策に関する正しい知識を普及させ、感染者やその家族に対し偏見や差別を生み出さない教養を身につけることや、医療をはじめ我々の生活を最前線で支えてくださっている方々への感謝の気持ちをもつことなどを、学校教育の中で醸成していきます。

1学期の大きな学校行事(運動会・修学旅行・職場体験学習、宿泊学習)については、延期としました。3年生にとって、中学校最後の学校行事を、できるだけ中止にしたいと考えています。しかし、今後の感染状況から、規模は縮小になるかもしれませんし、中止になる場合もあるかもしれません。ご承知おきください。また、部活動についても、とても残念で辛いことですが、ほぼ全ての大会、コンクールが中止となってしまいました。

生徒達を支え良い方向へ導きながら、この難局を乗り越えるためには、家庭と学校との連携が今まで以上に大事になります。栃木西中教職員一同、生徒達のことを全力で支援していきます。そこで、保護者の皆様には、学校からの通知・メール等のお知らせや、ホームページに目を通していただき、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら遠慮なさらずご連絡ください。よろしくお願い申し上げます。

〔学年毎の分散登校〕



5月27日(水)1年生、5月28日(木)2年生、5月27日(水)～29日(金)3年生を対象とした分散登校でした。特に1年生は自転車点検、3年生は実力テストを行いました。また、各学年毎に学校再開に向けての注意事項や準備についての話をしました。体育館にて、生徒間のスペースを十分に取り、感染症予防のため窓を全開にして行いました。

今まで3密を避けて感染しないように、とても注意をしていたと思います。ここで、気を緩めることのないようにすることや、新しい生活様式を実践し、一人一人が責任のある行動をすることを伝えました。また、厳しい状況の中でも、下を向かず困難を乗り越えていって欲しいと話しました。養護教諭からは、手指の消毒や手洗いの仕方、新型コロナウイルス感染症の正しい理解とともに、感染症に係る不適切・無責任な発言、相手に嫌な思いをさせる態度をしないよう、十分注意することの大切さについての話がありました。



やる気

笑顔

感謝

〔給食〕



6月2日(火)から給食が再開されました。感染リスクを減らすため、手洗いの徹底、ビニル手袋を着用して配膳を行っています。また、グループをつくらず、前向きで会話をしない静かな給食の時間となっています。少し寂しく感じますが、これも新しい生活様式の一つなのかと思います。保護者の皆様には、給食セット(ランチマット、給食用ハンカチ、袋)のご用意ありがとうございました。



〔任命式〕

6月8日(月)～11日(木)、生徒会専門委員会並びに前期学級委員、正副委員長の任命式を分散して行いました。厳しい状況の中でも、一人一人が智恵を出し合って、西中がより良くなるため、新たな提案をしながら活動することを期待します。



〔消毒〕

学校では、毎日消毒を行っています。トイレのレバーや取っ手、水道等の水回りは、教職員が一日3回の消毒を行っています。生徒下校後には、生徒が活動をした場所を消毒をしています。

生徒の清掃の時間は簡易清掃として、教室や廊下、階段、玄関、昇降口を掃き掃除を中心として行っています。



〔校庭改修工事〕

昨年10月の台風19号により凸凹になってしまった校庭が、6月8日ようやく整備されました。国の検査が終わるまでは使用できませんが、近日中に校庭の全面を使っての体育の授業や部活動ができるようになります。



〔すのこ製作〕

昨年度生徒会を中心に、古くなった部室棟周りのすのこを修理して欲しいとの要望がありました。そこで、教職員は、臨時休校中の仕事の合間に職員作業として、すのこを製作しました。木材を切り、ペンキを塗って組み立て、12枚をつくり設置しました。



〔トイレ改修工事〕

昨年度の東トイレについて、今年度は校舎1階から4階の西トイレの改修工事が始まりました。多目的トイレも設置します。9月には工事が終了する予定です。